

2018年3月 刊行のご案内

変貌する 現代オーストラリアの都市社会

堤 純 編著



本書は、多文化社会の成功事例として取り上げられることの多いオーストラリアの大都市圏を対象に、各エスニックグループの特徴を大都市圏の構造から捉える。

詳細な聞き取り調査による質的・定性的な分析と、GIS(地理情報システム)と各種統計による客観的・定量的な分析が組み合わされている。

地理学者の目を通して、炙り出された現代オーストラリアの社会の実態や諸問題を明らかにする。

コラムが、オーストラリアの「今」を親しみやすく紹介。

2018年3月30日初版

A5判並製 200頁

本体 3,500円+税

ISBN978-4-904074-46-6 C3025

【目次】

まえがき

第Ⅰ部 オーストラリア大都市圏の構造変容

- I 序論
- II シドニー大都市圏の構造変容
- III シドニー大都市圏におけるアジア系移民の移住・集住・エスニック都市空間
ーウエスタン・シドニー地域のフィリピン系移民を事例にー
- IV メルボルン大都市圏の構造変容
- V メルボルンにおけるグローバリゼーションとコンドミニウム・ブーム

第Ⅱ部 変貌する都市社会地理

- VI シドニーのエスニック・タウン
ーライカートにおけるイタリア系コミュニティの拠点再構築の試みー
- VII キャンベラのエスニック・タウン
ーキャンベラにおける華人社会の空間構造ー
- VIII アデレードのエスニック・タウン
ーアデレードにおけるベトナム系住民の分布とその特徴ー
- IX 結論
文献
あとがき
索引

Column ①グローバル化の進展と変容する オーストラリアの「食」
大都市で愛される高級食材の wagyu
Column ②アウトバックツーリズムと都市住民
Column ③ダンデノン丘陵の森と親しむメルボルン市民
Column ④ワインとバーベキューを楽しむオーストラリア市民
Column ⑤多様性を活かした都市観光の推進ーシドニーの事例ー
Column ⑥アウトバックの中国人

【著者紹介】

堤 純

筑波大学生命環境系准教授
(地理学、オーストラリア地誌学)
I, II, IV, V, IX章, Column③,④

吉田道代

和歌山大学観光学部教授(社会地理学)
VI章, Column⑤

葉 倩瑋

筑波大学人文社会科学部教授(都市社会地理学)
VII章, Column⑥

筒井由起乃

追手門学院大学国際教養学部教授
(ベトナム研究、人文地理学)
VIII章

阿部亮吾

愛知教育大学教育学部准教授(都市社会地理学)
III章

大呂興平

大分大学経済学部教授(経済地理学、農業経済学)
Column①

松井圭介

筑波大学生命環境系教授(文化・観光の地理学)
Column②

筑波大学の知の発信

筑波大学出版会

<http://www.press.tsukuba.ac.jp/>